

Saksham

少女たちは進歩すべきです。少女に教育を施すことをアドバイスする者がいるなら、私たちはそれを控えるべきではありません。私たちが直面してきたのと同じ困難を彼女たちには経験して欲しくないのです。そのため、私は彼女に教育を施すことを約束します。家でじっとしていても、意味はありません。勉強し、自分のためになることを十分に行うなら、彼女は進歩するでしょう。私は、教育こそが前進する唯一の道であると固く信じています。私自身に関しては、正式な教育を受けていないにも関わらず、子供が教育を確実に受けられるよう大胆な一歩を踏み出しています。もし自分が教育を受けていたなら、こうした困難は避けられたのではないのでしょうか？ NTT インドの唯一の目標は、「学習する権利」ミッションを通じて、少女に力を与えることです。そのため、私たちは学校向けにさまざまな取り組みをしています。コンピューター実験室、科学実験室、図書館を設けました。しかし、子どもたちが退学してしまうのであれば、何の意味があるのでしょうか？ 私たちは、こうしたこと以上の何かをする必要があると考えました。女の子は勉強がとても得意ですが、親は彼女たちに教育を受けさせたくありません。

多くのコミュニティでは、勉強することは奨励されないうえ、子どもたちは家でじっとさせられています。

0 私たちの学校の費用はとてもわずかで、非常に低額です。そう、それはとても良いことです。しかし、交通費、制服、学校の鞆などのために費用を捻出することは、親にとって容易ではありません。

そこで、私たちは自分に何ができるかを考え始めました。選択肢のひとつは、送迎そのものを組織することでした。しかし、それは実行が難しく、続けられる可能性も低いものでした。そのため、私たちが考えたのは、家族が収入源を得られるようなものを、何かつくり出すことでした。

そしてその収入源が、彼女たちにさらなる収入をもたらし続けるのです。そして、彼女たちはそれをサポートできます。少なくとも現在は、この経済的支援をどこで受けられるかについて、心配する必要がないことを彼女たちは知っています。そこで思いついたのが、彼女たちの自立を促し、母親たちがもっと自給自足できるようにすることです。そうすれば、母親たちは、自分の娘たちを学校に通わせることに関して、もっと大きな発言権を持つようになります。そこで「Saksham」が設立されました。

NTT が「Saksham」プロジェクトを私に委ねたとき、私はまさにこれだと思いました。彼らは、子どもの教育が突然中断される正確な原因を特定しました。最初の考えは、子どもの教育は、何があっても、中断すべきではないということでした。それが唯一の目標でした。しかし、私たちがプロジェクトを開始すると、彼女たちの目には輝きが生じ、彼女たちがい

かに力を得て、自分の足で立ち、働き、収入を益々増やしているかを見たのです。

5 つの家族がそれをやっているのを見て、さらに 10 家族が「おや！収入源があるんだね。私にもそれを学ばせて。私も仲間に入れて。」と言うんです。子どもたちに教育を受けさせるために、夫の許可や支援を得る必要はありません。自分で稼いで、娘たちに教育を受けさせるのです。この機械を手に入れたことは、私にとって大変な励みの源となってきました。以前は、これほどのことはできませんでした。手に入れたインスピレーションが、自主的な取り組みのすべてを通じ、娘に教育を確実に受けさせることができるよう力を与えてくれました。私は裁縫に多大の労力を投じ、こつこつ貯蓄して、子どもたちに教育を受けさせるためにそれを使います。NTT が機械を提供してくれて嬉しいです。現在、私は家にいて仕事をしています。そうでないと、私は外に行ってお金を稼ぎ、それから子どもの世話をしなければなりません。この機械を受け取ってとてもうれしく思います。家族に力を与え、子どもの教育を支援するために、何ができるだろうか、とシンプルに考えました。しかし今では、自営業が彼女たちに収入を生み出しています。それは彼女たちの教育をサポートするのに役立つだけでなく、今や、家族の全般的な経済的向上にもつながっています。つまり、私たち NTT データは、どんな枠組みにもとらわれたくありません。枠組みは使用しますが、より効果的にするために新しいものを作ることもあります。例えば、教育のために学校で始めたことを、今では、家庭にまで拡大しています。彼らは非常に多くの方法で私たちを支援してくれています。こんなに多くの機械を誰が与えてくれるでしょうか？ NTT 万歳。子どもたちに教育を受けさせたいという私の強い願いは叶えられつつあります。彼らにはどれほど感謝しても、感謝しきれません。